

「日興コーディアル証券株式会社の中期経営計画」に関する
ネットコンファレンスにおける主な質疑応答

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化する可能性があることにご留意ください。

2010年4月8日に開催致しました、「日興コーディアル証券株式会社の中期経営計画」に関するネットコンファレンスにおける、皆様からの主なお問い合わせに対する回答を、以下の通り掲載致します。

Q1. 今後の海外展開について教えてください。

A1. 日興コーディアル証券では、シティのグローバルネットワークを活用しつつ、SMBCとも連携してお客さまに対し高度なサービスを提供することが出来ると考えております。海外展開については、昨年12月にロンドン現地法人設立準備室を設立した他、ニューヨーク・香港についても既に駐在員事務所がありますが、今後、地域特性を鑑みながら展開を図っていきたいと考えております。なお、日興コーディアル証券では2013年3月末までの3年間で約1,000名の社員増を計画しておりますが、この中には、海外展開に伴う増加も含んでおります。

Q2. 中期経営計画で想定している2013年3月期のトレーディング収益の内訳を教えてください。

A2. 2013年3月期のホールセール収益約1,000億円のうち、約7割をトレーディング収益が占め、このうち債券と株式の構成比は概ね2:1と想定しております。

以上